

リデュース



食品ロス削減プロジェクト「2020運動」を推進しています

にまるにまる



市では、食品ロスを減らす取り組みとして、「2020運動」を推進しています。「2020運動」とは、飲食店での宴会や会食時に、最初と最後の20分は自分の席で食事をし、食べ残しを減らそうという運動です。運動を実践するためのアナウンス例や、三角柱POPを紹介しますので、ぜひ、ご利用ください。食品ロスを削減し、ごみの減量にご協力をお願いします。

■2020運動アナウンス例

はじめの20分



本日は2020運動を行いたいと思います！食べ残しを減らすために今から20分間と最後の20分間は、自分の席で食事を楽しみましょう。

おわりの20分



あと20分でお開きの時間となります。席を移動されている方は、自分の席に戻って料理を食べ切りましょう。

■食品ロスとは？

日本では、まだ食べられるのに捨てられてしまう食べもの「食品ロス」が年間約643万tあると言われています（農林水産省平成28年度推計値）。これは、日本人1人あたり毎日お茶わん約1杯分（約139g）の食べものを捨てているのと同じくらいの量です。また、宴会等で提供された料理の14.2%、およそ7皿に1皿の量の料理が廃棄されていると言われています（農林水産省平成27年度推計値）。



会食時に卓上に置いて使用できる2020運動三角柱POPが、市ホームページでダウンロードできます。A4の用紙に印刷し、点線で山折りにした後のりづけをして、三角柱に組み立てて使用してください。



リサイクル



スペシャルオリンピックス応援プログラム

8月1日から新たに使用済み携帯電話等の回収を開始



このたび、平成31年3月31日をもって終了した「都市鉱山からつくるみんなのメダルプロジェクト」に代わるプロジェクトとして、使用済み携帯電話等のリサイクルの定着を図るとともに、知的障がいのある方のスポーツ活動の支援に役立てるため、新たに「スペシャルオリンピックス応援プログラム」に参加し、使用済み携帯電話等の回収を開始することとしました。

8月1日から携帯電話とスマートフォン専用の回収ボックスを、市役所第二庁舎1階と4階ごみ対策課窓口に設置していますので、不要となった使用済み携帯電話等をお持ちの方は、ぜひ、ご利用ください。

■どんな取り組み？

- ▷「スペシャルオリンピックス応援プログラム」で回収された使用済み携帯電話等の売却益の一部が日本国内の知的障がいのある方のスポーツ活動を推進する「スペシャルオリンピックス日本」へ寄付されます。
- ▷小型家電リサイクル法の認定工場では、知的障がいのある方が活躍されており、携帯電話等の回収量が増えることで新たな雇用の創出にもつながります。

■回収ボックス設置場所

- ▷市役所第二庁舎1階
- ▷市役所第二庁舎4階ごみ対策課窓口
（開庁時間＝午前8時30分～午後5時）
- ※休日窓口開設日は1階のみ利用できます
（開庁時間＝午前9時～午後1時）

■回収品目

- 携帯電話、スマートフォン
- ※個人情報情報は削除してください
- ※ごみ対策課窓口では専用機器による穴あけ処理ができます（スマートフォンの場合は、穴あけ処理はできません）
- ※充電器、ケーブルなど対象品目以外のものは入れないでください
- ※一度回収した携帯電話等は返却できません

リデュース リサイクル

夏休み生ごみ投入リサイクル事業の報告

学校の夏休み期間中、市内の小・中学校に設置している電動生ごみ処理機を有効利用するため、夏休み生ごみ投入リサイクル事業を実施しました。

今年度の実施校は9校で、猛暑の中、投入管理のボランティア活動にご協力いただいた方は83人、投入者延数は1,269人でした。その結果、地域の皆さんの着実な取り組みにより1か月間で約1.9tの燃やすごみを減量することができました。（下表）

今年度は、各実施校で参加者に対し、家庭での生ごみの水切り徹底の呼びかけなどを行いながら、燃やすごみの減量に取り組みました。

ご参加いただいた皆さん、ご協力ありがとうございました。

	一小	三小	四小	前原小	緑小	南小	一中	二中	南中	合計
投入日数(日)	7	7	10	10	12	11	7	5	10	79
投入延数(人)	163	68	125	205	270	169	129	86	54	1,269
投入総量(kg)	217	116	148	274	420	327	177	125	70	1,874

ございました。

食品リサイクル堆肥を無料配布

投入された生ごみは、電動生ごみ処理機で乾燥処理した後、食品リサイクル堆肥に加工され、市民の皆さんに無料配布しています。

配布は、毎週金曜日午後1時～2時、毎月第2火曜日午後2時～3時30分（祝日、年末年始を除く）に、リサイクル事業所裏（中町3-19-16）で行っています。

土曜日に生ごみ投入リサイクル事業を実施

市内の小・中学校では、毎週土曜日に、学校に設置している電動生ごみ処理機を利用した生ごみ投入リサイクル事業を、市民の自主的な取り組みとして実施しています。家庭で出る生ごみを投入することができますので、ぜひ、ご利用ください。

実施時間・場所

場所	時間	その他
第一小学校	毎週土曜日 午前9時～10時	食用廃油
第三小学校		—
前原小学校		—
緑小学校		食用廃油
南小学校		
第一中学校	毎週土曜日 午前10時～11時	食用廃油
第二中学校	毎週土曜日 午前9時～10時	

また、投入管理のボランティア活動にご協力いただける方を随時募集しています。詳しくは、お問い合わせください。

他▷投入できる生ごみは、食品廃棄物に限ります。ただし、貝殻など硬い物は投入できません

▷生ごみは、十分に水切りをしてから投入してください。天日干ししたものや風で乾燥したものなども投入できます

▷左表の場所・時間でも食品リサイクル堆肥を無料配布しています

☎ごみ対策課清掃係（☎042-387-9835）



生ごみ処理機への投入のようす